

200日前カウントダウンイベント開催 町民挙げてのおもてなしを 呼びかける



来 年7月の北海道洞爺湖サミ
ット開催が200日後に迫
った12月20日、サミット推進町
民会議が主催してカウントダウ
ンイベントが行われました。

洞爺湖温泉では、歓迎ムード
を盛り上げようと、全長約70メ
ートルのイルミネーショントン
ネルがにぎわい広場にお目見え。
点灯式では、長崎町長が「洞

爺湖町を世界にアピールする絶
好の機会。各国首脳や世界のメ
ディアの方を温かく迎えよう
と呼びかけました。

町長らによるテープカットが
終わると、暗闇から、まばゆい
光を放つイルミネーショントン
ネルが浮かび上がり、つめかけ
ていた来場者から一斉に驚嘆の
声が発せられました。



JRとうや駅前を灯したペットボトルキャンドル

その後会場を洞爺湖文化セン
ターに移し、和と洋の音楽会が
開かれました。

会場には、約1,000人が
集まり、町内で活動している
うや湖踊る社中、聖龍太鼓、ト
ヤトヤの皆さんやシンガーソ
ングライターの福沢恵介さん、ウ
インザーホテルでライブ活動し
ているアンソニー・カーライト
さんがボランテアで出演し、
素敵な歌声やパフォーマンスを
披露しました。

同時に、環境問題が主要テー
マとなるサミットに関連して、
洞爺湖文化センター前、JR洞

蛇高生協力 商工会でサミット歓迎ポスター作製

洞爺湖町商工会が、サミット成功に向け、
歓迎ポスターをこのたび作製しました。

蛇田高校生徒に原案を依頼し、42作品
の応募の中から、町民投票の結果保坂陽文
さん（3年生）の作品を採用。

その作品を基本にして、洞爺湖の写真を
配し、環境がテーマと
いうことで、地球を救
えとのコピーが入った
歓迎ポスターが出来上
がりました。

商工会では、会員に
配り、サミット成功の
機運を図っていくこと
としています。



爺駅広場、とうや水の駅周辺で
は、サミット開催の言葉をしる
したり、飾り付けられたペット
ボトルキャンドル約2,200
個が灯され、やわらかい光が二
酸化炭素削減への気持ちをいざ
ないました。



迫力ある踊りを披露するとうや湖踊る社中の皆さん



会場をなごました子どもらの太鼓演奏